

革新の光沢！クラフト紙印刷の新時代を築く新製品登場

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之、本社:東京都中央区)のグループ会社である、王子マテリア株式会社(社長:新藤恵悟、本社:東京都中央区)は、美粧印刷に特化したクラフト紙、「晒光沢原紙」、「未晒光沢原紙」を開発し、6月より順次本生産を開始することをお知らせいたします。

気候変動問題が世界的課題となるなか、脱プラ・減プラへの取り組みが加速しています。包装資材に関しても、プラスチック包装から紙包装への切り替えが潮流であり、クラフト紙市場も堅調に推移しております。しかし、クラフト紙の最重要品質は“強度”であり、強度を獲得するために、印刷再現性を多少犠牲にする必要があり、美粧包装には向かないという課題がありました。

この課題を解決するため、王子マテリア呉工場にて長年培ってきた抄紙技術を駆使し、クラフト紙の片面(表面)に高光沢を付与することで、平滑性に富み、印刷時の網点欠落も少なく、印刷用の塗工紙に迫る印刷再現性を獲得しました。また、効率的に光沢付与まで行うことができるため、コスト競争力にも優れています。

今回、市場に投入するのは、茶色の「未晒光沢原紙」と、白色の「晒光沢原紙」の2種類です。「晒光沢原紙」については、従来の片艶クラフト紙と比べて白色度が高く、シャープで冴えのある印刷再現が求められるシールラベルや食品蓋材の基紙としても適しています。「未晒光沢原紙」と併せて、各種包装資材に留まらず、ラベル用途、書籍などのグラフィック用途まで、これまでの業界の常識を覆す、革新的なクラフト紙に仕上がりました。

なお、「晒光沢原紙」は6月から、「未晒光沢原紙」は7月から、それぞれ4米坪(50, 80, 100, 120g/m²)の品揃えで、本生産を開始する予定です。



〈晒光沢原紙〉

※プロセス印刷(左)

※銀ベタ+プロセス印刷(右)

〈未晒軽包装紙〉

※比較の為、同一版使用

〈未晒光沢原紙〉

本件に関する問い合わせ先

王子マテリア株式会社

白板紙・包装用紙営業本部 包装用紙部

TEL:03-5550-2870

E-mail:info@ojimateria.co.jp

王子ホールディングス株式会社

コーポレートガバナンス本部 広報IR部

TEL:03-3563-4523

E-mail:oji-holdings@oji-gr.com